



THE Y'S MEN'S CLUB OF AIZU
会津ワイズメンズクラブ
CHARTERED ON FEB. 1993



2019～2020 年度主題

国際会長 Jennifer Jones(豪州) 「より良い明日のために今日を築く」
アジア地域会長 田中 博之(東京多摩みなみ)「アクション」
東日本区 理事 山田 敏明(十勝) 「勇気ある変革、愛ある行動！」
北東部 部長 鈴木伊知郎(宇都宮東)「われら北東部、世界のワイズメンズと共に前へ進もう！」
会津クラブ会長 青山 孝男 「歩みを止めず、がんばっぺ！」

<No.294 会津通信>
2020年2月11日発行

会長 青山孝男
副会長 高橋眞美
書記 高橋真人
会計 高橋真人

◇2月の聖句 ◇

「妻を離縁するものは、離縁状を渡せ」と命じられている。しかし、私は言うておく。不法な結婚でもないのに妻を離縁する者はだれでも、その女に姦通の罪を犯させることになる。離縁された女を妻にする者も、姦通の罪を犯すことになる。

マタイ福音書5章 31-32 節

2月例会

日時:2020年2月11日(火)19:00～

場所:個室居酒屋 寧々家(駅前町)

司会:高橋 眞美さん

- 1.開会点鐘 会長
- 2.ワイズソング 一同
- 3.会長挨拶 会長
- 4.連絡報告
- 5.聖句朗読 高橋 力さん
- 6.食前感謝
- 7.協議 十日市感謝

8. Happy Birthday! Happy Anniversary!

9.閉会点鐘 会長

<1月例会出席状況>

在籍者 5名 ゲスト 0名

出席者 5名

*例会出席率 100%

あかべこ 5,000円

19-20年度合計 20,000円

《例会》

毎月第2火曜日 19:00～21:00

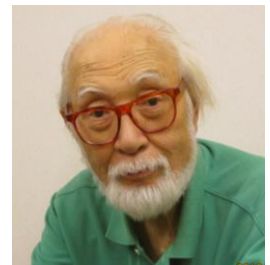
若松栄町教会 (☎0242-27-3944)

我が人生のルーツは仙台にあり

父八郎のこと

高橋 カメン

八郎は居って候の下宿生活を止めて自ら下宿屋を開き、そこに寄宿した中国南方の革命軍の留学生たち(東北帝国大学)6、7名との出会いが八郎の国際感覚を養った。「この連中と言葉は通じないが、毎日同居して一緒に寝起きして飯喰っていますから、彼らとつき合いをしているうちに-蒋介石の中国や、孫文の革命の話のうちに、彼らがいかに愛國心に燃えているかを知った。日本人のように教科書でうちへ帰って覚えてきたこととはまるっきり違うんだ。何千年の歴史がそうさせるんだな。学問をするということは、国をどうするかを学ぶことだということを、私は同じ飯を食っていてこの人たちから学んだ。あの当時、支那人の留学生なんてみんなばかにしていた。どこへ下宿している連中にきいても、日本人は彼らをこばかにしやがる。そして(チャンコロと蔑称して)特殊扱いするという。ところがおれのところの人はまるっきりちがう。おれもこの連中からどれだけ勉強したか。これが後々になってクスリになったなあ。それから私の他国民を見る目がまるっきり違ってきた。兵隊たちたちの乱暴するのを見ても、それから征服するとか、押さえつけていれば領土を取ったようなもの、それで勝つたように思う。そういうものじゃあない。



強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

人間と人間が、どうしてつき合いが出来て、心と心が通いあって相共にやれという気持ち、これを留学生たちから学んだ。八ヶ月以上一緒にいたかな。

私もこの支那人を忘れないな。(ロウ)君というのは広東州の人で、実におとなしい人間だったが、立派なものでしたね。その人に「高橋さん、日本なんて国にいないで支那にいかないか、支那にいかないか、とおれは何度も誘われた。おれにはそこまで踏ん切るだけのものがなかったけれども。

内海 そのころ、中国の学生とお会いになったことが、その後満州に行かれる一つのきっかけになったでしょうね。

一郎 言葉をかえれば、うんと彼らを見る目が違っていったなあ。普通の日本人は、あそこに稼ぎに行った一旗組が多かったようだ。農民運動と別れてそれから私は東京に出た。偶然かなにか知らぬけど、ぶつかった人にいろいろ教えられ、宝物を沢山もらった。【以上、「わたしの歩んできたみち」から】

仙台時代の農民運動から抜けた父は東京の都新聞と関わる。その頃を母 千賀はこう語っていたのを思い出す。「茨木の実家から送られてくる米俵は瞬間に空になって、若い大勢の人たちを養うにはとても大変だった」。高橋一郎 仙台二高、東北帝大時代 農民運動に没頭(宮城農民運動史に書記長 高橋一郎と記載あり)ある日、僕は父に何故農民運動から離れたのかと問うた。父はひと言呟いた。「ダラ幹が嫌になった。ダラ幹と農民-----農民同士が争った。おれはそれが一番いやだった。こういう運動は一つの表だけのもので、中味に至ってはみんな-----。

私もあのときは自分の人生観が壊れちゃったな。本当に農民という言葉では大変いいように思うけれど、カネを欲しがるとヤツは、カネが来るとダメなものだ。カネを欲しがるとヤツは、カネになってくると崩れちゃう。労働運動でもそうだろうと思う。これはよほど考えなきゃならないな。

東日本区理事メッセージ

東日本区理事 山田 敏明 (十勝)

理事主題

「勇気ある変革, 愛ある行動！」



東日本区の皆様、こんにちは。

今、十勝は、連日マイナス 20 度を超える厳冬期です。降雪量は少ないものの、いつもの通りの冬を、牛と共に過ごしています。

先日、ワイズドットコム(メーリングリスト)で、次期クラブ会長研修会の意義についての意見がありました。東日本区では、LT委員会が毎月のように開催され、会員のリーダーシップ開発、向上を目的に、研修の企画をしています。

過去の経験にとどまらず、ワイズダム活動が開かれたものであるという理念に基づき、是非研修会に参加し、新しい発想やクラブ運営のヒントを得ていただきたいと思います。また、そこでの交流は、ワイズの醍醐味です。

LT委員会では、新しいワークショップ形式のディスカッションを用意しています。3月7日に東山荘で、お待ちしております。

今月の強調は、TOF(断食の時)です。クラブ例会での食事を抜き、その金額相当分を国際協会に献金するものです。発展途上国を主たる対象とする地域支援プロジェクトに用いられます。東日本区としては、一人当たり 1,300 円が目標です。この機会から、世界の貧困について、皆さんと考えていきましょう。

世界では、新型コロナウイルスが猛威を振るい、日本でも感染者が確認されています。日頃から健康に留意され、6月に十勝でお会いできます様、よろしく願います。

会津クラブより「ボランティア交流会」参加

1月21日社会福祉法人「心愛会」主催のボランティア交流会に、ユニークダンスのメンバーと共に6名が参加。特別養護老人ホーム ハーモニハウスとケアハウスで日頃からボランティアで入所者と交流をしている団体か



ら今回は13団体約50名が参加した。ハーモニハウス施設長の大堀氏と理事長の三瓶氏が挨拶し、食事の中で参加者との交流をしビンゴ大会やゲームで盛り上がり景品などを手にし、和やかなふれあいの場でした。

☆ 今後の予定 ☆

ワイズメンズクラブ

◇ 3月例会 3月10日

ユニークダンス

◇ 2月26日 アガッセ